

報道関係者各位

2013年4月4日

## 院内集会「脱原発法の審議を求める集い」のお知らせ

脱原発法制定全国ネットワーク

私たちは、脱原発法制定を求める市民団体です。昨年8月22日に脱原発を確実に実施するため、法律案を早期に国会へ提出し審議・可決することを各政党に求めるための活動を始めました。

東日本大震災、東京電力福島第一原発事故から2年の3月11日、脱原発基本法案が参議院に再提出されました。生活の党・社民党・みどりの風の3党と無所属の糸数慶子議員、民主党の4人とみんなの党の4人が賛同し合計26名の賛成・賛同による提案です。

民主党は19日のエネルギー・環境調査会で、「脱原発基本法案」(仮称)を参院に提出する方針を決めました。一方、みんなの党は電力自由化を重視した脱原発にむけた法案を提出予定です。そうすると、3つの脱原発をめざす法案が参議院で出さるようこととなります。

3.11後も国民の声に反して、脱原発政策が国会で討論されることはありませんでした。今こそ、野党間の連携によって参院選前に参議院での統一法案の可決という目に見える形での成果を国民に示してほしいと思います。そのことが、夏の参議院選挙で安倍原発推進内閣に痛打を浴びせ、脱原発勢力の躍進という結果につながるものと確信し、国会での脱原発法案の審議を求めるための集会を開催します。

多くの市民にこの脱原発法をめぐる動きを知っていただけるよう、取材をお願い申し上げます。

日時：4月9日(火) 15:00~16:00

場所：参議院議員会館 会議室 101

内容：各政党の脱原発法案提出の動きの報告など

出席：河合弘之、海渡雄一、木村結、只野靖ほか。国会議員

※14時30分より通行証を発行する予定です。

## 代表世話人

河合弘之(脱原発弁護団全国連絡会) 鮎川ゆりか(千葉商科大学教授) 飯田哲也(環境エネルギー政策研究所) 上原公子(元国立市長) 内橋克人(経済評論家) 宇都宮健児(前日弁連会長)  
大江健三郎(作家) 小野寺利孝(福島原発被害弁護団共同代表) 大林ミカ(環境活動家)  
鎌田慧(ルポライター) 川野浩一(原水爆禁止日本国民会議議長) 木村結(脱原発・東電株主運動) 坂本龍一(音楽家) 桜井勝延(南相馬市長) 瀬戸内寂聴(作家) 伴英幸(原子力資料情報室)  
三上元(湖西市市長) 満田夏花(FoE Japan) 武藤類子(ヒロアクション福島) 村上達也(東海村村長) 村田光平(元スイス大使) 吉原毅(城南信用金庫理事長)

## 脱原発法制定全国ネットワーク 事務局

TEL: 03-5511-4386 (事務局) 03-5511-4400 (さくら共同法律事務所)

FAX: 03-5511-4411

TEL: 03-3341-3133 FAX: 03-3355-0445 (東京共同法律事務所)

Email: [datsugenpatuhounet@gmail.com](mailto:datsugenpatuhounet@gmail.com) 公式ウェブサイト: <http://www.datsugenpatsu.org/>